草 だ よ ŋ



平成29年12月号



センターの活動予定

◆1月下旬

- 年末年始のお休み期間は12月29日~1月3日です
- ◆1月4日(木)・5日(金) 冬休みキッズスクール開催
 - 二輪草プラン推進委員会議 二輪草だより1月号発行

「二輪草センター開設10周年記念セミナー」終了報告

二輪草センター助教 菅野 恭子

平成29年10月17日に二輪草10周年記念セミナー開催しました。まず初めに 吉田晃敏学長からご挨拶をいただき、菅野恭子助教による二輪草センター の歩みについてのお話がありこれまでのセンターの活動を振り返りました。 今回は「働きがいのある職場づくり~これからの二輪草センターに求められ ること~」のタイトルで三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社シニア コンサルタントの米村紀美氏をお招きし、ご講演頂きました。働く人々を取り 巻く環境が変化しており、性別や年齢、時間制約の有無など人材が多様化



しています。全体的な労働人口が減少しており、これからは時間制約のある社員が主流となり、 限られた時間の中で能力を発揮する働き方が求められています。多様な勤務形態に期待できる 効果として常勤職員も、ライフイベントに応じた働き方が選択できることがあげられます。勤務形 態が多様化することで生じる課題として、仕事と子育てを両立しながら働く女性が増加するなか 、彼女たちが活躍できているのか、今後活躍できるのかということがあります。この問題提起の 後それぞれの部署ごとにグループを作りグループワークを行いました。部署毎のディスカッショ ン後の発表では各々の部署の問題点や解決策について多数の建設的な意見がでました。その 後の講義では生産性を高める業務体制・管理のポイントとして、時間制約の中でも質の高い医 療サービスを提供できる仕組みを作ることが必要であること、時間制約を前提とした業務体制を 整えつつ、短時間勤務でも正職員としての役割を担える仕事配分を行うことが重要であること、 短時間勤務の仕事は業務内容・責任等はそのままで業務量が減少するパターンが、本人の希 望との一致度が高いことがお話しされました。また、公正な評価・報酬のポイントとして各々の所 定労働時間内に応じて担うべき役割を基準とした評価を行い、報酬に反映する事で自分の頑張 りが認められていると自覚することができるとのことでした。働く時間に制約があっても、本人の 成長につながるような目標を設定し、仕事ぶりや達成できたことを適切に評価することがモチベ ーションの向上につながると述べられました。キャリア形成については、満足のいくキャリアとは 自分自身で作るものであり、自分がキャリアに求めるものを明らかにすることが必要です。また、 自分の希望と周囲から期待される事のバランスが大切で、偶然の出来事も味方につけるハプス タンスアプローチを紹介くださいました。目標を設定し、やるべき事を明確にすること、少しずつ やれる事を増やしていくこと、直属の上司は配慮はするが遠慮をしないこと、自分と人とは違うと



いう前提でまずは話を聞いていあげることが大事ともお話が ありました。今回の講演には多くの職員にお集まり頂きました。 活発な意見交換もあり有意義な時間を共有できたのではない |かと思います。二輪草センターは当院での働きやすい仕組み 作りに貢献できる様、これからも活動を続けていきたいと考え ております。

【お問い合わせ先】 旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター) 〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

> TEL: 0166-69-3240(内線3240)サンニンヨレ FAX: 0166-69-3249 開設時間:8時30分~17時15分 E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp

ホームページ: http://www.asahikawa-med.ac.ip/hospital/nirinsou/



第2回 キャリアマネジメントセミナー

「活用できる支援制度について知ろう」



日時:平成30年1月29日(月)17:30~18:15

場所:臨床講義棟 臨床第3講義室

対象:全職員・各部署の管理職

講師: 労務管理係 富田 直樹係長

ご希望の方は、 二輪草センター まで、お電話くだ さい(1/23締切)

- 1.支援制度の概要
- ①育児に関する制度について
- ②介護に関する制度について
- ③給料に関連すること
- 4その他の制度について
- ⑤ハラスメントについて
- 2.みどりの保育園利用についての紹介





お知らせ

ベストナース2017年12月号に『二輪草センター 10周年記念セミナー』の記事が6ページにわた って掲載されました。

詳細は、下記アドレスからご覧ください。

http://www.asahikawamed.ac.jp/hospital/nirinsou/introduction/ media/bestnurse291201.pdf

病児一時預かり室、バックアップナース、病児・病後児保育室、カウンセリング相談 【11月20日~12月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	O 回	利用	回数	O 回	
バックアップナース	依頼回数	9 回	稼働	回数	9 回	
病児•病後児保育室	依頼回数	13 回	利用	回数	10回	
カウンセリング相談			利用	回数	3 回	

*病児一時預り室、病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます